

○中野市水道事業運営審議会 会議録（要旨）

日 時：平成 23 年 8 月 23 日（火）午前 11 時～11 時 15 分

場 所：中野市民会館 42 号会議室

出席者：委員（敬省略）小林伸雄、今井多恵子、原信重、林紘一、宮寄三雄、小出いち
事務局 小古井建設水道部長、高橋上下水道課長、吉池下水道係長、
町田監理係長、小野塚上水道係長、柴本営業係長、小林主査、
有賀主査、石川主事

1 開 会

高橋上下水道課長

2 あいさつ

小林会長

小古井建設水道部長

3 協議事項

(1) 水道料金について

◎議長 諮問の概要説明

◎委員 豊田地域の料金を是正したうえでの 3 年間据え置きということで、
諮問どおりで異議はない。

◎委員 諮問内容に賛成。

（諮問資料の）資本的収支の収入の中に補助金とあるがこれはどう
いうものか。これからもこの補助金はこの金額でいくと考えてよい
のか。

事務局 企業債の償還金のうち簡易水道の償還金など一般会計から繰り入
れる基準となっているものなどであり、計画期間中 3 年間はほぼ同
額と見込んでいる。

諮問に基づいた答申とすることについて→賛成全員

◎議長 答申についてまとめたいが、事務局で案はあるか。

事務局 答申については、ただ今、諮問のとおり賛成のご決定をいただいた
ので、諮問書の内容に、審議経過を書き加えて答申書案を作成し、
会長と会長代理の了解を得たうえで市長に答申することとしたい。

全員異議なし

4 その他

◎委員

課長

中野市の水源池はすべて中野市所有になっているのか。

一部、伊沢川は山ノ内町地籍になっているが、

その他の水源池についてはすべて中野市内の地籍にある。

委員

新聞報道にもあるが、水源が外国資本に買収されている。

限りある水資源なので心配している。中野市としてはこれをどう考えているか。

課長

中野市としては6月議会において、議員提案で、報道されているような状況から「地下水源を守る」という意見書を関係機関に提出している。外国資本等による水源池あるいは山そのものの買収について対応するよう取り組んでいる。

委員

個人が所有する土地の売買についてはどうしようもない。不動産業界へも働きかけをする必要がある。

委員

最終的には、安心して安全なおいしい水を供給していただきたい、というのが市民の願いである。

課長

長野県としても条例化に向けて動き出していくようなので、中野市としても対応していきたい。

5 閉 会

高橋上下水道課長